特許協力条約

REC'D 1 AUG 2005

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

出願人又は代理人 の啓類記号 W1799-000000	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP2004/012854	国際出願日 (日. 月. 年) 03.09	2004	優先日 (日.月.年) 04	1. 09. 2003
国際特許分類(I P C) Int.Cl. ⁷ A61K31/41	78, A61P43/00//C07D403	/14, C12N15/09, C	CO7K5/023, 5/027,	5/037
出願人 (氏名又は名称) 学校法人日本大学				
 この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。 この報告には次の附属物件も添付されている。 a. 「 附属書類は全部で ページである。 「 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則 70.16及び実施細則第607号参照) 「 第1欄4.及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙 b. 「 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照) 				
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 「第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 「第 II 欄 優先権 「第 II 欄 優先権 「第 II 欄 類規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第 IV 欄 発明の単一性の欠如 「第 V 欄 P C T 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 「第 VI 欄 ある種の引用文献 「第 YI 欄 国際出願の不備 「第 YI 欄 国際出願に対する意見				
国際予備審査の請求告を受理した日		· 子.健本太却.# * . //	-41 + 5	7

国際予備審査の請求勘を受理した日	国際予備審査報告を作成した日
03.03.2005	28.07.2005
日本国特許庁 (IPEA/JP)	特許庁審査官 (権限のある職員) 4C 3039 安川 聡
郵便番号100-8915	電話番号 03-3581-1101 内線 3452

第I橌	報告の基礎
	1
1. この	国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。
_	この報告は、 語による翻訳文を基礎とした。
	とれは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。
Г	PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査
Ĺ	PCT規則12.4にいう国際公開
Г	PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査
2. 50	報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され
た差替え	用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
V	出願時の国際出願書類
_	明細書
	第 ページ、出願時に提出されたもの
	第一ページャートリンスに関係る機能を大機関が必要したよの
	第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
_	
)	請求の範囲
	第 項、出願時に提出されたもの
	第
	第
	第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
Г	図面
•	第 ページ/図 、出願時に提出されたもの
	第
	第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
-	
,	配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充概を参照すること。
	HIN WICK & SUBJUME SURY OCC.
	APTIC IN IN THE CONTRACT SEVERA SEE A
з. Г	補正により、下記の書類が削除された。
	厂 明細書 第 ページ
	「請求の範囲 第 項
	「 図面
	「 配列表 (具体的に記載すること)
	□ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
4.	この報告は、埼本棚にこれととに、この相手に対けるようのでについませてはいてはない。
4. ;	この報告は、補充概に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
	「 明細書 第 ページ
	「 請求の範囲 第 項
	「 図面
	■ 配列表(具体的に記載すること)■ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
	1 品が成に協定するノーノル(兵体的に配戦すること)
	•
+ 4	に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。
T 4.	└♥→, ▽ ♥♥ 日、 └ ♥ 市政に Superseded で記入されるしていめる。
	·

特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP2004/012854

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1: FUKUDA, N., Gene therapy for arterial proliferative diseases and progressive renal diseases by nucleic acid medicines, Nichidai Igaku Zasshi, 2003, Vol. 62, No. 7, p. 329-336

文献 2: WO 02/08468 A1 (DZ GENES LLC) 2002.01.31

請求の範囲

文献 3: WO 03/00683 A1 (科学技術振興事業団) 2003.01.03

○請求の範囲1-9

本願上記請求の範囲に係る発明は、国際調査報告において引用された上記文献1-3に記載されておらず、新規性を有する。

上記文献1-3には、本願請求項1における配列番号1と同一の配列に結合するピロールイミダゾールポリアミドを合成することは記載されておらず、このことは、当業者といえども容易に想到し得ないものである。

よって、本願上記請求の範囲に係る発明は、上記文献1-3に対して進歩性を有する。